

# 碧水だより

平成20年 3月7日発行 第11号  
阿蘇市立碧水小学校 文責 麻生廣文  
主な記事：6年生に贈る言葉 保護者・地域  
の皆様へのお礼 自転車マナー  
ード 碧水小研究会発表会 ア  
の読み聞かせ 切り絵 碧水画廊

学ぶ心  
鍛う心  
磨く心

## 清らかな碧水の心を育てるために

### 可能性への挑戦・一所懸命・継続は力なり

校長 麻生 廣文

三十三年の六年生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。さて、皆さんも知っている碧水小学校の「校是」には、「地上に消えた碧の水をわたしたち一人一人の心に受け継ぎ湧かし、その水のように清らかな心の持ち主になろう」という一節があります。この「清らかな碧水の心」とは、校歌に示された言葉をもとにするとして、「学び」、「鍛え」、「磨く」、心だと思えます。

皆さんは、この六年間、伝統ある碧水小学校の子どもとして、勉強や運動にすばらしい活躍をしました。とりわけこの二年間、消えた湧水の謎の解明に挑戦し、粘り強く取り組みました。その結果、国際火山学会をはじめとするいろいろな研究会で堂々と報告することになりましたし、たくさんの新聞やテレビ等でも大々的に報道されることになりました。大変、心に残りました。この一連の取組の中に、まさしく「学び」、「鍛え」、「磨く」心が表れた姿を見た思いがしました。こんな皆さんのがんばりが、先生の大好きな言葉と重なります。卒業にあたって、その言葉を贈ります。

それは、「可能性への挑戦」「一所懸命」「継続は力なり」という三つの言葉です。

まず、「可能性への挑戦」。皆さんには未来があります。その限らない自分の未来を切り拓くのは皆さん自身です。チャレンジ精神を忘れないようにしましょう。次に、「一所懸命」。文字通り「一つ所に命を懸ける」ことです。自分を成長させる何かを見つけ、命懸けでひたむきに取り組みましょう。そして、「継続は力なり」。何かに取り組んでいる途中、つらい時やきつい時が必ず出てきます。その時が目標に一番近づいている時です。やめなくなつた時こそ、粘りの心が求められます。継続することで、自分の本当の力を伸ばしましょう。

最後に、中学生になってもこの碧水小の学舎と友達を忘れないでいることはもちろん、陰になり日向になつて皆さんを温かく見守つてくださった家族や先生方、地域の方々への感謝の心を持ち続けましょう。そうして、可能性に向かって、命を懸ける気持ちで粘り強く挑戦し続けてください。(六年生への卒業文集から)

## 保護者・地域の皆様方へ

### この一年間のお礼 碧水小学校の教育に関わるすべての方々へ

保護者・地域の皆さん、特に、PTA 役員の皆様には陰になり日向になり、本校の教育に對しましてご協力いただきましたこと心より感謝申し上げます。さて、PTA 広報第一号で、「伝統を継承しながら、新たな教育の創造に励みたい。」とお伝えしましたので、この点から一年を振り返ってみたいと思えます。まず、子ども一人一人に「この学校で学んでよかった」という気持ちになつたかと考え、校歌の言葉から「学ぶ心」「鍛う心」「磨く心」を「清らかな碧水の心」と設定しました。先生や子どもたちには、あらゆる機会にこの言葉をもとにした話をいたしました。勉強・運動・文化面あらゆる学校生活の中で、全職員一丸となり、子どもたちがきらきらと輝く一年になりました。

次に、花いっぱい美しい学校環境づくりに努めました。学校掲示板や樹木名札の設置、廊下や階段の美化・掲示の充実など、伝統に磨きをかけました。また、保護者・地域の方々との連携を図つた教育も充実できました。運動会や碧水フェスティバルには、たくさんの皆様のご協力をいただきました。碧水児童だけでなく、校区民一体となつた行事になりました。有志の方とともに雨に打たれ汗を流し、丸太いすやテールブルづくりをしたことも思い出です。こうした取組は、子どもの成長に必ずよい結果をもたらすものと信じています。

さらに、情報の発信も継続しました。この「碧水だより」でくわしくお伝えしたのも、地域・家庭・学校が一体となつての教育を進めんがためでした。

前向きな皆様様に感謝申し上げます。次年度も「徳・知・体」バランスのとれた子どもを育てるために「温故知新」の理念にのつとつた取組を推進します。

### 碧水小学校自転車マナーカードについて

本校PTAは、自転車乗りのマナーカードを作成しました。碧水小の子どもたちが校区内で使用する疑似免許証です。春休み以降には一、五年生がこのカードを持つて乗るよう指導していますが、地域の皆様にもご紹介いたします。

趣旨としては、まず、子どもたちにこのカードを持たせることで安全意識を高め、交通ルールとマナーを向上させ事故防止を図るため。また、保護者が、子どもに自転車運転を許可することの責任と自覚を持ち、子どもだけでなく保護者自身も交通安全に対する意識を高めるためです。

### 保護者 校区の方々へお願い

危険な運転をしている時や交通ルールやマナー違反の時はカードの提示を求め、指導していただきたいと思います。また、保護者や学校にも連絡していただくと幸いです。

地域 保護者 学校が一体となつて、子どもの交通事故ゼロをめざしたいと思いますので、ご協力よろしく願います。



